

卵管鏡下卵管形成術用カテーテル

**ファロプラスト<sup>TM</sup> FTカテーテルシステム**

セッティング マニュアル



動画はこちらからご覧いただけます



# 1 1. 使用する物品の確認

POINT 術前に下記の物品が揃っているか確認してください。



ビデオシステム



アイピースアダプタ



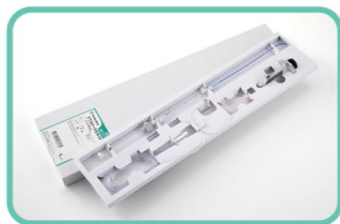
光源装置



FT卵管鏡  
※要滅菌・消毒



FT灌流ポンプ



FTカテーテルキット



FT専用腹腔镜・鉗子  
※要滅菌・消毒



ビーカー・シリンジ



生理食塩液

# 1 2. 使用する物品の確認

POINT 装置にケーブル類を接続して電源を入れます。



- ビデオシステム + カメラヘッド + アイピースアダプタ



- 光源装置 + 光源ケーブル



- FT灌流ポンプ + フットスイッチ



## 2 滅菌・消毒

**POINT FTの実施前に卵管鏡とFT専用腔鏡/子宮鉗子を滅菌・消毒してください。**

### 1. 卵管鏡の滅菌・消毒

- 卵管鏡はエチレンオキシドガス滅菌（60℃以下）、またはアルカリ性グルタラル製剤等による浸漬滅菌・消毒を行ってから使用して下さい。
- **60℃を超えるような滅菌・消毒法（オートクレーブ滅菌等）は行わないで下さい。**

### 2. FT専用腔鏡/子宮鉗子の滅菌・消毒

- 通常の腔鏡、鉗子類と同様に滅菌・消毒を行って下さい。

### <2.25%w/v グルタラル製剤による消毒方法例>

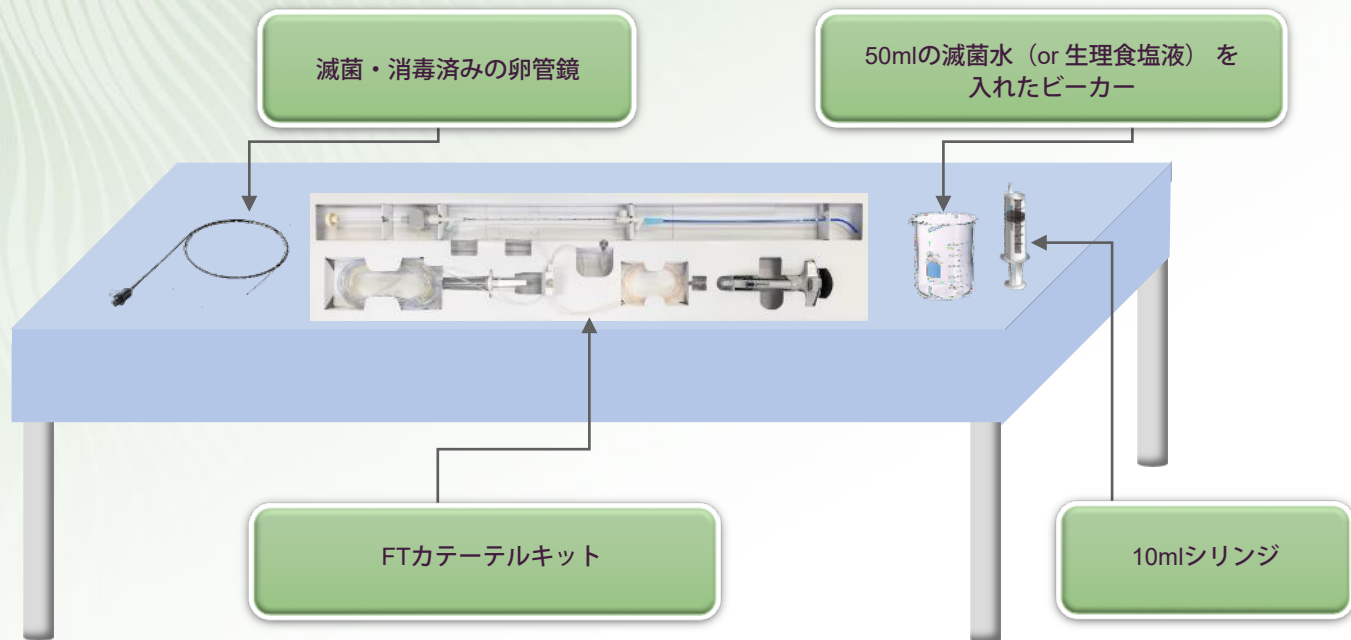
- ① 卵管鏡を洗浄しよくすすいだ後、滅菌タオルなどで卵管鏡に付いた水滴を拭き取る。
- ② 卵管鏡をループ状にまとめ、消毒薬の入ったトレーに入れる。
- ③ 消毒薬に浸漬した後、卵管鏡を取り出し滅菌水でよくすすぎ、滅菌タオルなどで水滴を拭き取る。

### <注意>

- 卵管鏡の取扱には絶対に鉗子を使わないで下さい。
- 上記の薬品による消毒方法は本品の耐性を確認してありますが、その殺菌効果については薬品メーカーの添付文書等でご確認下さい。
- 上記以外の薬品を使用される場合は、殺菌効果、使用方法については当該薬品メーカーにご確認のうえ、本品の耐性については弊社担当にご相談下さい。
- 消毒後は滅菌水で十分に洗浄して下さい。
- 洗浄後は滅菌タオルやスポンジ等でグリーンレンズの水分を拭き取って下さい。

### 3 事前準備

POINT 滅菌済みの覆布を敷いた台車に、下記物品を準備してください。



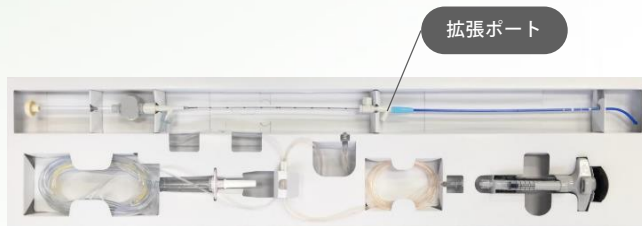


# 4 1. カテーテルのセットアップ

POINT バルーン内のエア抜きをします。

<方法>

- ① 10mlシリンジに滅菌水（生理食塩水）を6ml程吸い、
- ② FTカテーテルの拡張ポートに接続します。
- ③ シリンジのプランジャーを数回引き、バルーン内のエアを抜きます。



①



②



③

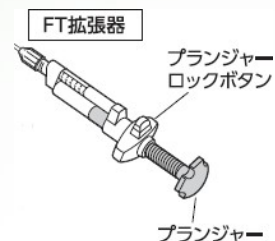


## 4 2. カテーテルのセットアップ

POINT FT拡張器に滅菌水（生理食塩水）を10ml程吸います。

### <方法>

- ① プランジャーロックボタンを押してロックを解除したまま、プランジャーを引いて、
- ② FT拡張器に滅菌水（生理食塩水）を10ml程吸います。
- ③ 吸引後は、FT拡張器を上向きにして、内部のエアを排出します。



①



②



③

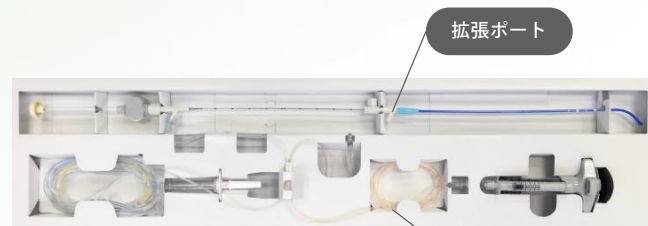


## 4 3. カテーテルのセットアップ

POINT FT延長チューブ内のエアを抜き、拡張器・カテーテルと接続します

<方法>

- ① FT拡張器にFT延長チューブを取り付け、
- ② プランジャーを回し、チューブ内のエアを全て排出し、
- ③ FT延長チューブをFTカテーテルの拡張ポートに接続します。



①



②



③





## 4. カテーテルのセットアップ

POINT FT拡張器によりバルーン内圧を陰圧にします。

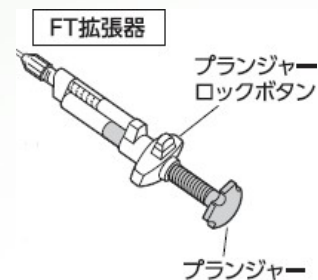
<方法>

- ① プランジャーロックボタンを押しながら、プランジャーを引き、
- ② 引き切った状態で、プランジャーロックボタンを離します。

①



②



## 5 1. 還流ポンプのセットアップ

POINT ポンプチューブセットを生理食塩液のバッグに接続します。

### <方法>

ポンプチューブセットのびん針を生理食塩液（100ml以上）のバッグに差し込み輸液スタンドに掛け、チャンバー（点滴筒）内の水位を約半分の位置に調整します。



## 5 2. 還流ポンプのセットアップ

POINT ポンプチューブセットを灌流ポンプにセットします。

<方法>

- ① ポンプチューブの弾性部分  
(黄色のエラストマー部) を  
灌流ポンプのポンプヘッドに通します。

<注意>

輸液の流れる方向に注意してセッティングしてください。



## 5 3. 還流ポンプのセットアップ

POINT ポンプチューブセットを灌流ポンプにセットします。

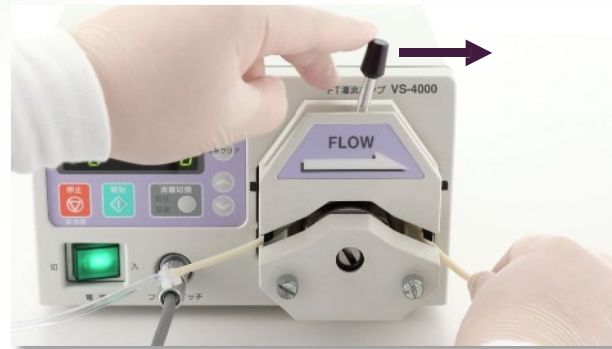
<方法>

- ② ポンプヘッド右側と左側の逆V字形の溝にチューブを合わせます。
- ③ ポンプヘッドのローディングレバーを右に倒し、チューブを固定します。

②



③



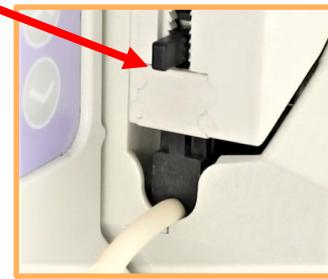
# 5 4. 還流ポンプのセットアップ

POINT ポンプチューブセットを灌流ポンプにセットします。

<方法>

- ④ 左右のチューブ固定クランプレバーを内側に押しながら下げ、ロータの回転でチューブが移動しないように固定します。\*この時、一番下までレバーが下がっていることを確認してください。

④





## 5 5. 還流ポンプのセットアップ

POINT ポンプチューブセットを灌流ポンプにセットします。

<方法>

⑤ フットスイッチを踏んでチューブ内のエアを排出します。

⑤



スコープコントローラーを上向きにして、カテーテル端部で水が確認出来るまでフットスイッチを踏んでください。

# 6 1. カテーテルのセットアップ

**POINT** 内筒止めネジをゆるめ、  
**内筒を完全に引いた状態で、内筒止めネジを締めなおしてください。**

<方法>

- ① 内筒止めネジをゆるめ、
- ② 内筒を完全に引いた状態で、
- ③ 内筒止めネジを締めます。

⇒バルーンを伸ばすことでカテーテル内部のバルーンにあるしわをなくします。  
 内腔を確保することで、卵管鏡を入れ易くする為です。

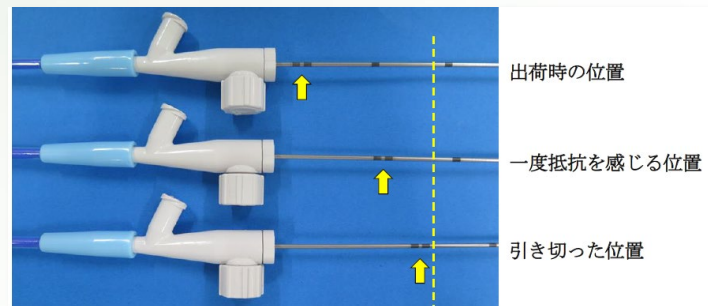
①



②



③



## 6 2. 卵管鏡のセットアップ

POINT 卵管鏡・アイピースアダプタ・光源ケーブルを接続します。

<方法>

卵管鏡にアイピースアダプタと光源ケーブルを接続します。



## 6 3. 卵管鏡のセットアップ

POINT FTカテーテルの後端部に卵管鏡の先端部を挿入します。

<方法>

FTカテーテルの後端部に卵管鏡の先端部を挿入します。

<注意>

卵管鏡を挿入する前に...

- 「内筒を完全に引いた状態」 + 「内筒止めネジが締まっている」 か確認してください。（手順6-1）
- バルーン内圧が陰圧になっているか確認してください。（手順4-4）



## 6 4. 卵管鏡のセットアップ

**POINT** 卵管鏡の先端部がスコープコントローラー部を通過するように挿入し、灌流しながら慎重にスコープコントローラーを回して卵管鏡を進めてください。

### <注意>

- 卵管鏡の通り道以外に入らないように、慎重に卵管鏡の先端を挿入してください。
- スコープコントローラーの回し初めに強い抵抗を感じた場合は、卵管鏡の通り道以外に入っている可能性がありますので、一旦、卵管鏡を引き戻し、再度挿入を試みてください。





## 6 5. 卵管鏡のセットアップ

**POINT** 灌流ポンプのフットスイッチを踏みながら、  
卵管鏡がカテーテルの先端から1cm出るまで、ゆっくりと進めてください。

<方法>

- ① FT灌流ポンプのフットスイッチを踏みながら、
- ② スコープコントローラーを親指で回転させて、FT卵管鏡をゆっくりと進めます。
- ③ このとき、FTカテーテル先端から灌流液が流れ出ることを確認してください。

①



②



③



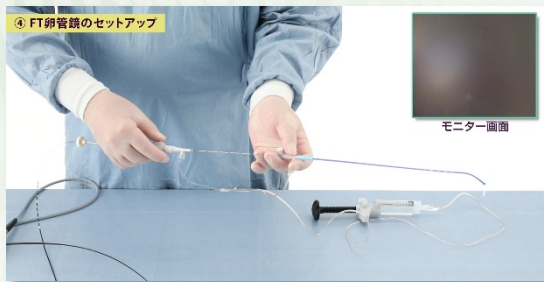
## 6 6. 卵管鏡のセットアップ

**POINT** 灌流ポンプのフットスイッチを踏みながら、  
卵管鏡がカテーテルの先端から1cm出るまで、ゆっくりと進めてください。

<方法>

- ④ モニター画像を確認し、灌流しながらスコープコントローラーでゆっくり卵管鏡を進めてください。
- ⑤ 卵管鏡先端が外筒に入ると光を確認でき、同時にモニター画像ではバルーンの緑が確認できます。
- ⑥ 卵管鏡をカテーテルの先端から1cmほど出してください。

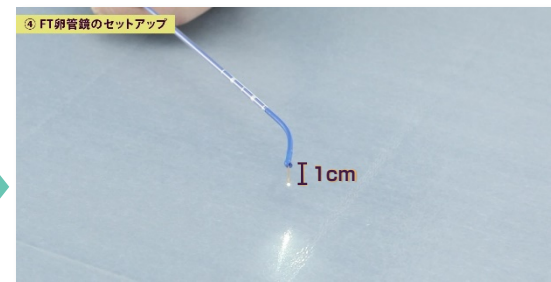
④



⑤



⑥



# 7 1. FTカテーテルと卵管鏡のテスト

POINT ホワイトバランスをとります。

<方法>

ガーゼ等の清潔な白いものにFT卵管鏡の先端を軽く当て、ビデオシステムを操作し、ホワイトバランスを取ります。

⑤ FTカテーテルとFT卵管鏡のテスト

清潔なガーゼ等を使用

ビデオシステムを操作し、ホワイトバランスを取ります。

## 7 2. FTカテーテルと卵管鏡のテスト

### POINT フォーカスの調整

#### <方法>

モニターを確認してフォーカスがっていない場合は、アイピースアダプターのフォーカスリングを回し、フォーカスを調整します。





## 7 3. FTカテーテルと卵管鏡のテスト

POINT バルーンを4気圧で拡張します。

<方法>

- ① プランジャーロックボタンを押して陰圧を解除し、
- ② 拡張期のプランジャーを回し、バルーンを4気圧で拡張します。
- ③ 4気圧になったことを確認してください。

①



②



③





# 7 4. FTカテーテルと卵管鏡のテスト

**POINT** バルーンが全長出るまで内筒を押し切ってください。

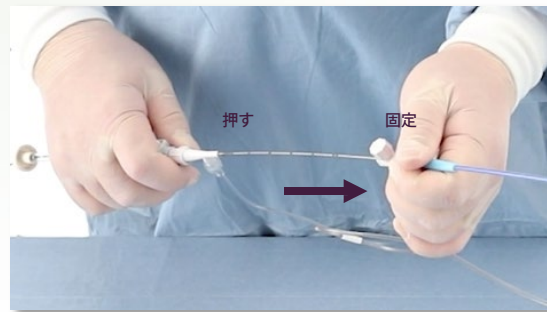
## <方法>

- ① 内筒止めネジをゆるめます。
- ② カテーテル内筒をゆっくりと押し進めてバルーンを前進させてください。
- ③ カテーテル内筒を押し切り、緑のバルーンに破れや水漏れがないことと、均一に拡張していることを確認してください。

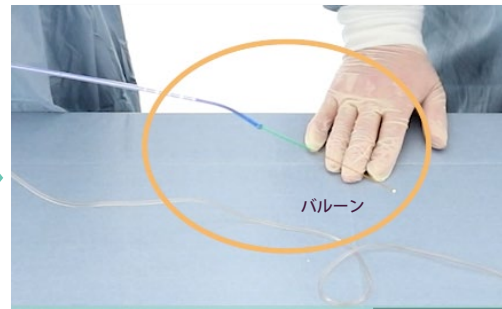
①



②



③



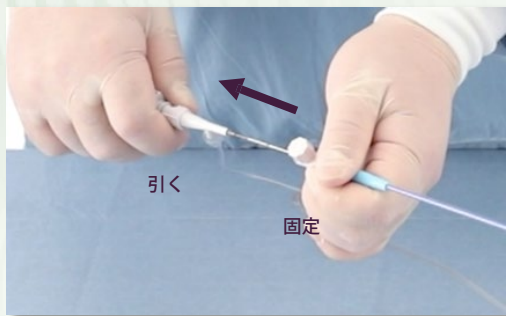
# 7 5. FTカテーテルと卵管鏡のテスト

POINT バルーンをFTカテーテル内に戻します。

<方法>

- ① 灌流しながらカテーテル内筒をゆっくりと引き戻し、バルーンをカテーテル内に完全に収納します。
- ② 拡張器によりバルーン圧を陰圧にします。
- ③ 内筒を引き切った状態で内筒止めネジを締めてください。

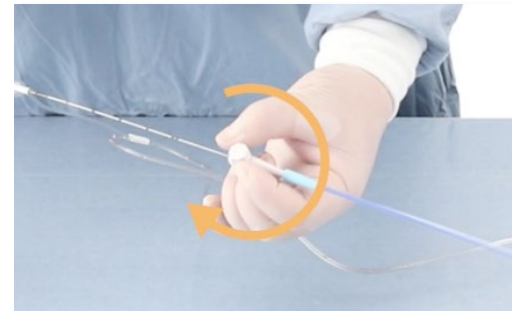
①



②



③

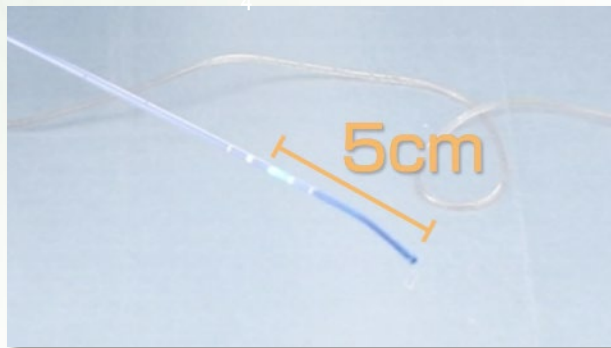


## 7 6. FTカテーテルと卵管鏡のテスト

POINT FT卵管鏡を5cm引いた位置まで戻します

<方法>

灌流しながら卵管鏡をカテーテル先端より5cmの位置まで、  
スコープコントローラーを回して戻してください

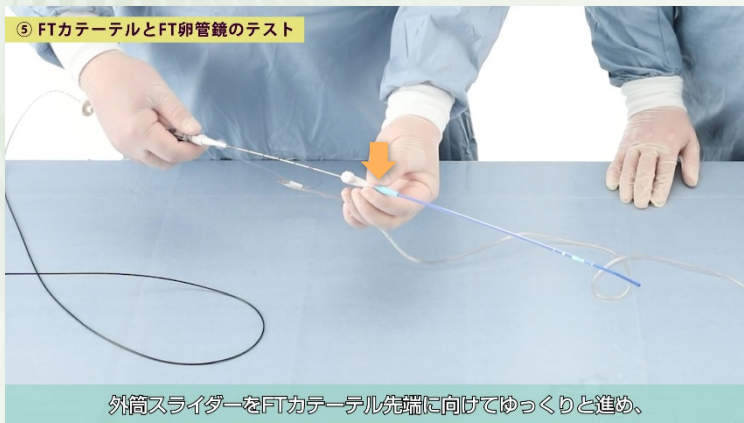


# 7 7. FTカテーテルと卵管鏡のテスト

POINT 外筒スライダーをカテーテル先端に向けて進めます

## <方法>

外筒スライダーをカテーテル先端に向けてゆっくりと進め、FTカテーテル先端をまっすぐにします。





一般の名称：卵管形成術用カテーテル 販売名：FTカテーテルキット 医療機器認証番号：20700BZY00636  
一般の名称：内視鏡用灌流・吸引装置 販売名：FT灌流ポンプVS-4000 医療機器承認番号：21200BZZ00777 特定保守管理医療機器  
一般の名称：内視鏡用部品アダプタ 販売名：FT卵管鏡（アイピースアダプタ） 医療機器届出番号：13B2X00388000016  
一般の名称：軟性卵管鏡 販売名：FT卵管鏡 医療機器承認番号：20700BZY00639 特定保守管理医療機器

本製品の詳細は、添付文書及び取扱説明書をご参照ください。